

キャンパーで大にぎわい!

城の湯

やすらぎの里

矢板市城の湯やすらぎの里にアウトドアパークがオープンしてから二周年を迎えました。「第二次キャンプブーム」の到来と言われる現在、温泉付きのキャンプ場は特に人気が高く、取材した二月でもたくさんの方でにぎわっていました。

今回は、キャンプ場の利用状況などについて施設長の清水修一さんにお話を伺いました。

●にぎわいの要因は

何といたっても交通の便が良いことだと思えます。矢板ICから約七分の距離にあり、都心からでも二時間で来ることが出来ます。また



テントを張る区画は芝生なので、きれいで安全に利用することが出来ます。

ますし、温泉入浴の割調に入ってきているの引や、スーパードアパームセンサーなどが近くにあることも魅力の一つだと思えます。

●昨年の利用状況

オープン初年度の二〇一八年は約千人、翌年の二〇一九年は約四千人と前年比で四倍となりました。またRVパークは二〇一八年が約百八十台、二〇一九年は約五百台と三倍に

なりました。キャンプと聞くと夏のイメージがあり、季節を問わず年間を通じて利用してもらっています。

●予約状況は

今年に入ってもとても好調で、週末はほとんどいっぱいとなっていきます。またリピーターの方も増えてきているので、大変ありがたいと思っています。現在は、夏休み期間の予約が順



●利用される方は

オープンしたころは東京や埼玉など、県外の方が多かったのですが、最近では県内の方が増えています。また、連泊される方も増え、中には十連泊したという方もいます。

年齢層は学生から五、六十代の方まで幅広く年代の方に利用していただいています。

●利用される方へ

皆さんにキャンプで楽しい思い出づくりをしてもらいたいと思っています。自然の中でゆったりとした時間を過ごしていただき、温泉にも入って心と体を癒してください。

また、一つお願いとさせていただきますが、中には、ちょっと楽しみ過ぎてお客様がいらっしゃるので、その時に利用された方みなさんが楽しい時間を過ごせるように、少しの配慮をいただければと



●利用者の声

【Aさん】今日で十日の利用です。何回も温泉付きというのが魅力的ですね。

【Bさん】温泉があり、交通の便が良いことでしようか。それに炊事も無料で使え、スペースも広いため周囲を気にせず利用することが出来ます。子どもたちもとても気に入っているようです。

(記者のつぶやき)

集客で活気あふれる矢板の施設の一面を目の当たりにして心から喜ぶ自分がいます。今日をリセットして明日への元気を充電しませんか。

(M・W)
(T・S)

●問い合わせ
城の湯やすらぎの里
住所…川崎反町二九五
電話…(四四)一〇一〇